

2011年7月1日

同志社大学フォーミュラプロジェクト

6 月月報

支援者様

大暑の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度は、同志社大学フォーミュラプロジェクト(DUFP)の6月(6月1日～6月30日)の活動について報告させていただきます。まず、現在当プロジェクトではスポンサー企業様・個人支援者様の御支援・御協力により活動を進めており、車両の早期完成を目指して製作を行っております。そして、技術面に関して多大なるご支援をいただいております先生方、OBの皆様方に深く感謝致します。今後とも宜しくお願い申し上げます。



図1 ブレーキテスト後の車両

1.活動報告

静的審査書類提出

6月は多くの静的書類の提出がありました。まず、6月1日に安全構造同等性フォームとインパクトアッテネータデータを提出いたしました。次に、6月13日にデザインレポートおよびデザインスペックシートを提出いたしました。最後にコストレポートを6月22日に提出しました。これらの書類で本大会の出場の可否が決定されます。結果発表は8月5日です。メンバーにとっては緊張の日々が続きそうです。

サスセッティング講習会

6月4日にサスのセッティング講習会が行われました。講師はDUFPPのOBの田中慎也様です。サスをどのように評価しセッティングしていくのかを基礎から教えていただきました。誠にありがとうございました。ここで培った知識を生かし、最適なセッティングができるように努力してまいります。

トヨタテクノミュージアム産業技術記念館見学

6月5日にプロジェクト科目の一環として、名古屋のトヨタテクノミュージアム産業技術記念館に見学へ行きました。中には大きく繊維機械館と自動車館に分かれており、それぞれの歴史を垣間見ることが出来ました。特に自動車館では、授業で出てきた材料試験機を実際にどのような場面で使用するのかが知ることができ、とても有意義な見学となりました。

学自研にて学生フォーミュラ活動の紹介

6月11日に行われました、自動車技術会関西支部学生自動車研究会(学自研)の運営員会にて、学生フォーミュラ活動の紹介を行いました。これはフォーミュラ活動と学自研活動の接点を設ける活動の一環として行われています。学自研委員の中には、学生フォーミュラのOBの方もおられました。自動車技術会の中でも違う委員会の方と交流することができ、とても貴重な経験となりました。

オフィシャル講習会への参加

6月25日に大阪大学で行われました、関西フォーミュラ委員会後にオフィシャル講習会が行われました。この講習会の目的は、7月17日に行われます関西支部合走行会でのコースオフィシャルの安全の確保及びルールの確認でした。参加したのは1回生のメンバーで、フォーミュラカーの安全確認など真剣に聞いていました。

安全勉強会への参加

6月26日に大阪大学にて行われました安全勉強会に参加して参りました。この勉強会の目的は、学生の車検知識の向上による安全な車両開発の推進。並びに、大会技術車検のスムーズな通過、また学生車検員の育成により関西支部合同試走会において車検の円滑化でした。大阪大学、京都大学、同志社大学の車両を、川崎重工の本田様、堀場製作所の松浦様に車検していただきました。車検では、テンプレートやフレームのブレースについて指摘されましたが、修正に向け早速作業を開始しております。



図2. セッティング講習会の様子

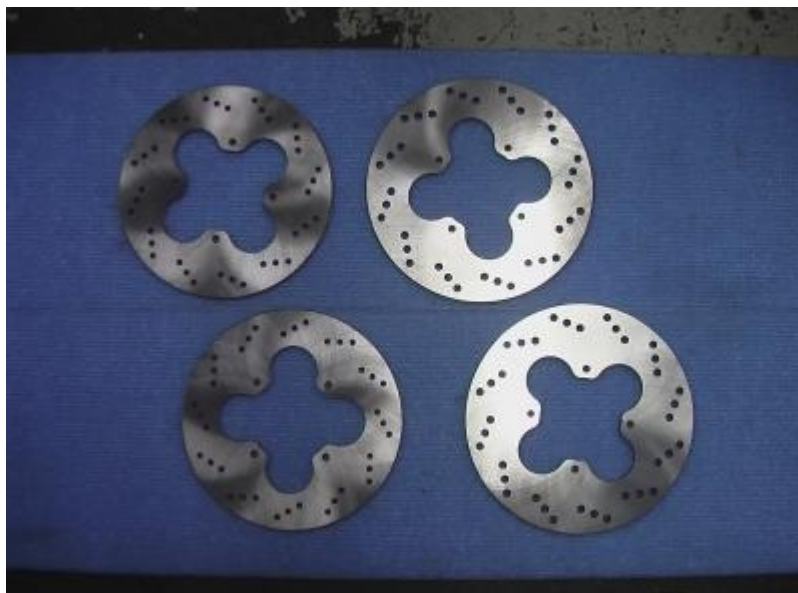


図3. トヨタテクノミュージアム

2.スポンサー様からのご支援

サンスター技研株式会社

サンスター技研株式会社様より、オリジナルのブレーキディスクをご支援していただきました。設計の段階からご指導いただきありがとうございました。これで、すべての車両のパーツがそろい、車両が完成いたしました。大切に使用させていただきます。



ご支援いただいたブレーキディスク

3.今後の予定

7月は書類審査も終わり、いよいよ走り込みの時期となります。製作も車検で指摘された点を修正し、ブレーキ試験のみとなりました。オープンキャンパスでは車両を展示する予定ですのでお時間がある方は是非ご来校ください。

また、プロジェクト科目では成果報告会があります。オープンキャンパスと同じ日程・校地ですのでこちらのほうも来ていただければ幸いです。

7月17日	関西支部合同走行会
7月24日	オープンキャンパス
7月24日	プロジェクト科目成果報告会
7月28日	期末試験(～8月9日)

4.最後に

車両製作も車検での指摘点の修正とブレーキテストのみとなりました。そして、静的競技の対策（プレゼンテーション審査、デザイン審査、コスト製造工程説明）、継続的な資金活動も必要です。さらに、期末テスト後の夏休みには十分な走行練習もしなければなりません。やるべきことは山積していますが、チーム皆で協力して活動していきたいと思えます。最後になりましたが、支援者様には今後も変わらぬ御支援・御協力をお願いいたします。

同志社大学フォーミュラプロジェクト

2011プロジェクトリーダー

理工学部機械システム工学科 B3

立元恵祐(タツモト ケイスケ)

〒610-0321

京都府京田辺市多々羅都谷1-3

URL:<http://dufp.net/>

E-mail: buj4071@mail4.doshisha.ac.jp

編集後記

現在は梅雨の中休みで晴天が続いておりますが、気温が35℃を超え真夏が来たような気候です。1回生の工場ライセンス講習も半数近くが終わり、工場での活動回数も増えてまいりました。シェイクダウン間近のため、体調管理・安全管理にも気を付けながら作業・走行を進めていきたいと思えます。